

荒天時・災害時対応について

熊本県中学校体育連盟陸上競技専門部

1 雷・荒天時における中断・中止について

(1) 事前の判断

①競技開始前の中断・中止する場合

競技を行う時間に、著しく天候が悪く実施不可と判断した場合は、開始時刻を延期する。最終判断は大会本部が行う。

②強い風雨や雷などの悪天候が予測される場合

選手の安全面を最優先に考え、競技の中断や中止、タイムテーブルの変更を専門部長・競技運営部長・審判長とともに検討し、判断する。

(2) 競技中（レース中）の中断・中止

レースが行われている中で、雨が酷く視界不良であったり、雷の危険があったりする場合、レース途中であってもやむを得ず止めることがある。

(3) 競技中断後の再開・中止

①天候の好転が望める場合

⇒再開を待つ。

②競技中断後30分以上経過しても天候が回復しない場合

⇒中断時間を延長して様子を見る。(会場使用時間を超えないよう配慮する)

③中断後、競技再開が不可と判断された場合

⇒競技中断時点での記録を最終成績とする。

※予選のみ実施された場合は、予選の記録が最終成績となる。

2 地震における対応について

(1) 1Fにいる競技者、審判、役員等は下図のようにグラウンド中央のインフィールド内に避難する。

(2) スタンドにいる応援者等は、下図のようにスタジアムの外へ出て避難する。

